

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：近畿地方整備局都市整備課

担当課長名：新階 寛恭

事業名	中央幹線（西須磨） <small>ちゆうおうかんせん にしすま</small>	事業区分	街路	事業主体	神戸市
起終点	起点：神戸市須磨区月見山本町1丁目 <small>こうべしすま がつみやまほんまち</small> 終点：神戸市須磨区須磨浦通4丁目 <small>こうべしすま ずまうらどおり</small>			延長	0.9 km
事業概要					
既成市街地を東西に結ぶ幹線道路である中央幹線の西端に位置し、安全で円滑な交通の確保、緊急時の物資輸送の確保のために事業を進めている。幅員：27～36m（往復2～6車線、歩道幅員4.5m）					
H6年度事業化		S21年度都市計画決定（H13年度変更）		H7年度用地着手	
				H12年度工事着手	
全体事業費		13.7億事業進捗率		90%供用済延長	
計画交通量		7,698台/日		0.26 km	
費用便益分析結果	B/C <small>(事業全体)</small>	総費用		総便益	
	2.6	148億円 事業費：148億円 維持管理費：0.9億円		385億円 走行時間短縮便益：375億円 走行費用減少便益：9億円 交通事故減少便益：0.1億円	
事業の効果等					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全で円滑な交通の確保 ・ 緊急時の物資輸送の確保 					
関係する地方公共団体等の意見					
整備内容（歩道のデザインや植栽計画）については、関係自治体からの要望に基づき計画し施工している。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等					
用地買収率については既に93%に達している。また、整備内容について沿道の関係自治会との調整も概ね完了しており、順次工事に着手している。					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
既に0.26kmの工事は完了している。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
用地買収率は、既に93%に達しており、引き続き工事、用地買収を促進し、平成17年度完成を目指している。					
施設の構造や工法の変更等				特になし	
対応方針		事業継続			
対応方針決定の理由					
以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。					
事業概要図					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。